

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	議員研修事業				事業通番	4452	
					開始年度	平成17年度	
総合計画体系	政策	7	政策名	町民に信頼される行政の推進	終了年度	--	
	施策	7-3	施策名	町民参加の推進	担当課名	議会事務局	
予算科目	会計	一般会計		款	議会費	担当係名	総務係
	項	議会費		目	議会費	重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町議会基本条例第13条					
事務事業の概要	町議会議員の資質及び政策立案能力の向上を図るため、行政調査等議員研修を実施する。					
対象（誰、何を）	町議会議員					
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	資質及び政策立案能力が高まる。					
成果の考え方	政策提言等の件数					
【成果指標】					単位	
A	政策提言等の件数					件
B	-					-

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	1,854	1,185	944	1,514	49
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	1,854	1,185	944	1,514	49

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	2	2	2	-
	4	2	2	0	0
B	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-

(3) 活動実績及び成果

活動実績	新型コロナウイルス感染症拡大により、研修等の事業を実施することができなかった。
成果	新型コロナウイルス感染症拡大により、現地視察研修や専門的な講師をお招きしての研修会等の開催ができなかったため、研修会等とおしての成果を得ることはできなかった。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合	
【今後の改善方針】	
費用効果を考慮する。	
成果の方向性	拡充 (理由) 先進地視察研修を通して得られる知識、経験は大変貴重で有効であるため、引き続き、テーマに合致した先進地への視察研修を実施していくべき。

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	議会だより発行事業				事業通番	4454	
					開始年度	平成17年度	
総合計画体系	政策	7	政策名	町民に信頼される行政の推進	終了年度	--	
	施策	7-3	施策名	町民参加の推進	担当課名	議会事務局	
予算科目	会計	一般会計		款	議会費	担当係名	総務係
	項	議会費		目	議会費	重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町議会基本条例第16条					
事務事業の概要	行政に係る重要な情報を議会独自の視点から、常に町民に対して公表するとともに、町民からの意見、要望等を伺い、その内容及び対応について定期的に町民に周知する。（議会だより 年4回発行）					
対象（誰、何を）	町民					
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	行政の情報や町民の意見、要望に対する対応等を知ることができる。					
成果の考え方	議会だより発行回数					
【成果指標】						単位
A	議会だより発行回数					回
B	-					-

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	805	954	860	1,419	604
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	805	954	860	1,419	604

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	5	4	5	-
	4	5	4	5	4
B	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-

(3) 活動実績及び成果

活動実績	広報広聴常任委員会による内容の校正や検討を重ねたうえで、議会だよりを予定どおり定例会を年4回発行した。
成果	多くの町民に対し、議会活動の周知及び公表することができた。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合	
【今後の改善方針】	
費用対効果を考慮する。	
成果の方向性	現状維持 (理由) 現状で十分その機能を果たしているため。

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	広報紙発行事業				事業通番	4476		
					開始年度	平成17年度		
総合計画体系	政策	7	政策名	町民に信頼される行政の推進		終了年度	--	
	施策	7-3	施策名	町民参加の推進		担当課名	政策財政課	
予算科目	会計	一般会計		款	総務費		担当係名	政策企画係
	項	総務管理費		目	広報広聴費		重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町町政広報に関する規則
事務事業の概要	町の情報を提供するため、「広報あいづみさと」を毎月1日、「広報あいづみさとお知らせ版」を毎月15日に発行し、自治区長を通じて町内各戸に配布する。
対象（誰、何を）	町民
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	広報紙、お知らせ版から町の情報を得られるようにする。
成果の考え方	広報紙の作成理由が町民への情報提供であることから、町民が広報紙から十分に情報を得られていると思うことが最終的な成果になると考える。

【成果指標】	単位
A 「広報紙による情報提供について、必要な情報が役場から十分に提供されている」と答えた町民の割合	%
B -	-

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	4,247	3,058	3,376	3,529	3,171
国庫支出金					35
県支出金		319	310	302	302
地方債					
その他		95	100	150	165
一般財源	4,247	2,644	2,966	3,077	2,669

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	90	90	90	90
	90.4	87.5	85.4	89.4	88.6
B	-	-	-	-	-
	-	-	-	-	-

(3) 活動実績及び成果

活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎月2回（1日、15日）の広報紙を発行した。</li> <li>ホームページと記事の整合性を図った。</li> <li>特集ページにおいて、町が紹介したい事業を取り上げ、町民への周知を行った。</li> <li>大学連携による調査研究事業により、広報広聴に関するアンケートを実施した。</li> </ul>
成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>限られた紙面を有効に活用するため、QRコードなどを積極的に使用し、ホームページと連動した情報が発信できた。</li> <li>町民に知らせたい事業を紹介し、行政情報の積極的な発信ができた。</li> <li>広報広聴に関するアンケートにより、町民が見たいと思う紙面構成や特集内容、発行回数を把握することができた。</li> </ul>

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合
【今後の改善方針】	令和2年度に実施した大学連携による提言の内容やアンケート調査等に基づき、必要な改善策を構築し、より多くの町民の方が広報紙に関心を持ってもらえるような紙面づくりに努める。
成果の方向性	拡充 (理由) 町民の方の多くが「見たい」「見てみよう」と思っていただけの広報紙を目指し、令和2年度の調査研究提言等を踏まえ、1日号とお知らせ版の統合をはじめ、工夫を凝らした紙面づくりを進める。

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	町民参加推進事業				事業通番	5110		
					開始年度	平成22年度		
総合計画体系	政策	7	政策名	町民に信頼される行政の推進	終了年度	--		
	施策	7-3	施策名	町民参加の推進	担当課名	政策財政課		
予算科目	会計	一般会計		款	総務費		担当係名	政策企画係
	項	総務管理費		目	企画費		重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町みんなの声をまちづくりにいかす条例	
事務事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなの声をまちづくりにいかす条例に基づく町民参加の推進</li> <li>町民参加による検討会議、町民懇談会、パブリックコメントによる町民参加手続きを行い、町民参加を推進する。</li> <li>町民参加推進会議において、条例に基づき適正に実施されているかを協議するとともに、さらなる町民参加を推進するための取り組みについて検討する。</li> </ul>	
対象（誰、何を）	①町民 ②行政活動への町民参加	
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	①町民参加の制度を普及させる。 ②行政活動への町民参加を推進する。	
成果の考え方	①町民の声を活かした町民主体のより良いまちづくりを実現するため、町民参加制度を普及させ、町民参加の機会があると考える町民の割合を成果として、Aの指標を設定する。 ②行政活動への町民参加を推進するため、町民参加手続きによる町民懇談会に参加した人数を成果とし、Bの指標を設定する。 平成30年度まで、成果指標B「町民参加手続きの参加人数」	
【成果指標】		単位
A 町民参加する機会があると考える町民の割合		%
B 町民懇談会の平均参加人数		人

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	40	31	41	53	56
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	40	31	41	53	56

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	43	45	48	50
	43.6	43.9	42.3	42.5	35.8
B	-	468	500	10	10
	323	568	402	11	5

(3) 活動実績及び成果

活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>みんなの声をまちづくりにいかす条例に基づき、適正な運用と町民参加を推進するため、町民参加推進会議を2回開催した。</li> <li>17件の町民参加手続きを実施した。また、町民懇談会を16回開催し、77名の方の参加をいただいた。</li> </ul>
成果	町民が参加しやすい環境整備や新たな情報提供等、町民参加の推進を図るための取り組みについて、今年度の方針を固め、条例に基づく町民参加の適正な運用及び推進についての検討を行うことができた。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合	
【今後の改善方針】	町民（特に若い世代や行政活動に関心がある方）が参加しやすい環境整備や新たな情報提供等、町民参加の推進を図るため効果的・効率的な情報発信に向けた協議を行い、町民参加手続案件に係る各種データや会議資料のホームページ掲載などの情報提供を充実させる。令和3年度は新たにLINEによる情報発信を進める。	
成果の方向性	拡充	（理由） 町の発展に資する、行政内部では得られない多様なバックグラウンドを持った町のプレーヤーならではのアイデアをいただき、まちづくりに反映させる取り組みを継続する。

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	白ばら会補助金				事業通番	5565	
					開始年度	平成17年度	
総合計画体系	政策	7	政策名	町民に信頼される行政の推進	終了年度	--	
	施策	7-3	施策名	町民参加の推進	担当課名	選挙管理委員会	
予算科目	会計	一般会計		款	総務費	担当係名	選挙管理委員会事務局
	項	選挙費		目	選挙管理委員会費	重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町白バラ会補助金交付要綱					
事務事業の概要	明るい選挙の推進を図るため、会津美里町白バラ会に対し予算の範囲内で補助金を交付する。					
対象（誰、何を）	会津美里町白バラ会会員					
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	選挙の啓発活動の実施や研修会等に参加し選挙の推進を図る。					
成果の考え方	町成人式において新成人に対し選挙啓発を行う。 また、各種選挙時に町内3地域において、投票を呼びかける啓発活動を実施し投票率向上に結びつくよう選挙の推進を図る。					
【成果指標】						単位
A 会津美里町白バラ会会員数						人
B 総会、研修会、啓発活動の実施回数						回

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	50	50	50	50	50
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他					
一般財源	50	50	50	50	50

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	836	825	701	750
	836	825	701	749	705
B	-	6	6	6	5
	9	6	6	6	1

(3) 活動実績及び成果

活動実績	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、成人式や地区盆踊りにおける啓発活動等を実施することができなかったが、総会については書面報告により会員に対し、事業報告等を行うことができた。
成果	総会は中止となったが事業報告等の書面報告により、役員・会員間で情報共有を図ることができた。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合		
【今後の改善方針】	新型コロナウイルス感染防止を講じた啓発活動内容を検討し、若年層の投票率向上を図る。		
成果の方向性	現状維持	(理由)	新型コロナウイルス感染防止を講じた啓発活動を実施し、投票率の向上を図る。

事務事業 事後評価シート（令和2年度実施事業）

事務事業名	ホームページ運営事業				事業通番	15988	
					開始年度	平成17年度	
総合計画体系	政策	7	政策名	町民に信頼される行政の推進	終了年度	--	
	施策	7-3	施策名	町民参加の推進	担当課名	政策財政課	
予算科目	会計	一般会計		款	総務費	担当係名	政策企画係
	項	総務管理費		目	広報広聴費	重点プロジェクト	

1. 事業の概要

法令根拠、条例等	会津美里町情報セキュリティポリシー、会津美里町公式ホームページの電子記事に関する要綱					
事務事業の概要	町のホームページを作成し、町民、町外閲覧者に行政情報を発信することにより、町の情報を得られるようにする。					
対象（誰、何を）	①町民 ②町外の方					
意図 (対象がどのような状態になることを目指すか)	①ホームページから、必要・重要な町の情報を得られるようにする。 ②町外の方が見て魅力が伝わるようなホームページを作る。					
成果の考え方	町民が町の情報を知りたいときに、ホームページにどれだけアクセスしたかによって、必要な情報を得られているかどうか判断できると考えA及びBの指標とする。					
【成果指標】					単位	
A	アクセス数					セッション
B	ホームページによる情報提供で必要な情報が十分に提供されているか					%

2. 事業の実績

(1) 事業費等の推移

区分	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	31年度(決算)	2年度(決算)
事業費(千円)	1,851	1,983	1,940	2,016	1,872
国庫支出金					
県支出金					
地方債					
その他		405	100	280	310
一般財源	1,851	1,578	1,840	1,736	1,562

(2) 指標の推移

上段：目標値 下段：実績値

成果指標	28年度	29年度	30年度	31年度	2年度
A	-	150,000	150,000	250,000	265,000
	121,626	211,618	229,887	257,811	329,566
B	-	70	70	70	70
	67.6	63.8	65.6	63.9	64.9

(3) 活動実績及び成果

活動実績	リンク切れや不要なページの削除等を行い、ホームページ内部の整理を行った。また、よくある質問ページのリニューアルを行った。 大学連携による調査研究事業において、ホームページアクセス数の分析を行った。 新型コロナウイルス感染症に関する情報の迅速な情報発信を行った。
成果	ホームページ内の整理、ホームページアクセス数の分析を行い、次期ホームページシステム更新の際の移行作業効率化とアクセスしやすいサイト構築のための材料を得ることができた。 また、よくある質問をテーマ・分野別に整理し、新たなQ&Aを追加したうえでチャットボットと連携させ、リアルタイムな問い合わせが可能となった。

3. 最終評価

【事業実施の方向性】	
<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合等を検討 <input type="checkbox"/> 廃止・休止又は統合	
【今後の改善方針】	
情報通信環境の変化により、ホームページでの情報発信は益々重要度が増してきているため、より容易に必要な情報が得られるよう、情報量の増加と見やすいページ作りに努める。	
成果の方向性	拡充 (理由) 令和2年度の大学連携事業等における提案等を踏まえ、令和3年度にホームページを構築し、令和4年度移行作業につなげる。